

平成 21 年 3 月期 第 2 四半期決算について

平成 20 年 10 月 31 日
電源開発株式会社

I. 概要

○連結決算

(1) 連結経営成績(累計)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益		1株当たり 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
21年3月期 第2四半期	363,680	(-)	52,729	(-)	42,017	(-)	33,547	(-)	201.	42
20年3月期 第2四半期	296,929	(7.2)	42,587	(△3.4)	40,437	(8.5)	27,256	(15.4)	163.	65

(注) パーセント表示は、対前年同四半期増減率

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
21年3月期 第2四半期	2,097,926		481,093		22.8	2,877.	42	
20年3月期	2,013,131		468,118		23.2	2,800.	18	

II. 経営成績及び財政状態

1. 経営成績

(1) 電気事業の販売電力量

当四半期におけるわが国の電力需要は、8月、9月の気温が低めに推移し冷房需要が減少したものの、産業用需要が前期実績を上回って推移したことなどから、電力需要全体は前期並みの高い水準を維持することとなりました。

当社の当四半期の卸電気事業の販売電力量は、水力は前年同期と同様の湧水（出水率84%→83%）により、前年同期に対し2.1%減少の47億kWhとなりました。火力は定期点検による稼働率の減少により、前年同期に対し4.2%減少の250億kWhとなり、当四半期の卸電気事業の販売電力量は、水力・火力合計で前年同期に対し、3.9%減少の298億kWhとなりました。

また、その他の電気事業の販売電力量は、IPP及びPPS向けの稼働率の増加等により、前年同期に対し、4.1%増加の7億kWhとなり、電気事業合計では、前年同期に対し、3.7%減少の306億kWhとなりました。

(2) 収益

収益面では、電気事業において当社単独の販売電力料収入が、水力は、前年同期と同様の湧水による販売電力量の減少及び平成19年9月からの水力・託送契約の料金改定等により減収となりましたが、火力は、定期点検による稼働率の減少により販売電力量が減少したものの、燃料価格上昇に伴う販売単価増等により増収となり、連結の売上高（営業収益）は前年同期に対し22.5%増加の3,636億円となりました。

営業外収益は前年同期のスペイン風力会社の売却の反動により前年同期に対し37.1%減少の77億円となったことから、四半期経常収益は、前年同期に対し20.1%増加の3,713億円となりました。

(3) 費用

費用面では、電気事業において、減価償却費の減少等があったものの、火力の定期点検による修繕費の増加、石炭価格の上昇による燃料費の増加及び退職給付債務の計算による人件費の増加等により、前年同期に対し22.3%増加の3,109億円となり、営業外費用は有価証券評価損等の計上により前年同期に対し27.9%増加の184億円となったことから、四半期経常費用は、前年同期に対し22.6%増加の3,293億円となりました。

(4) 利益

以上の結果、経常利益は前年同期に対し3.9%増加の420億円となり、これに、当社本店に係る土地及び建物を信託財産とする信託受益権を当社が取得したことに伴い解散する匿名組合からの分配益を特別利益に計上し、法人税等を差し引いた四半期純利益は前年同期に対し23.1%増加の335億円となりました。

(5) 配当

当中間配当額は、1株につき35円とさせていただきます。

2. 財政状態

(1) 資産の部

資産については、固定資産は減価償却の進行による減少があったものの、大間原子力及び磯子新2号機の新設工事等への設備投資、本店に係る土地及び建物の取得により前期末から308億円増加し1兆8,952億円となりました。これに流動資産を加えた総資産は前期末から847億円増加し、2兆979億円となりました。

(2) 負債の部

負債については、社債の発行等により、前期末から718億円増加し、当四半期末の負債総額は、1兆6,168億円となりました。このうち、有利子負債額は前期末から540億円増加し1兆4,779億円となりました。

(3) 純資産の部

純資産合計は、前期末から129億円増加の4,810億円となり、自己資本比率が前期末の23.2%から22.8%になっております。

平成21年3月期 第2四半期連結決算収支比較表

平成20年 4月 1日から
平成20年 9月30日まで

(単位:百万円)

	当第2四半期 (A)	前第2四半期 (B)	対前年同期比	
			増減(A-B)	(A/B) %
営業収益	363,680	296,929	66,751	122.5%
電気事業営業収益	335,101	273,536	61,565	122.5%
他社販売電力料	306,752	245,693	61,059	124.9%
卸電気事業	297,151	237,494	59,656	125.1%
(水力)	58,722	62,578	△ 3,856	93.8%
(火力)	238,428	174,915	63,513	136.3%
その他の電気事業	9,601	8,199	1,402	117.1%
託送収益	27,702	27,161	540	102.0%
その他	645	680	△ 34	94.9%
その他事業営業収益	28,579	23,393	5,185	122.2%
営業費用	310,950	254,342	56,608	122.3%
電気事業営業費用	280,170	229,141	51,029	122.3%
人件費	17,897	15,265	2,632	117.2%
燃料費	128,119	93,586	34,532	136.9%
修繕費	26,849	15,358	11,490	174.8%
委託費	14,061	13,924	137	101.0%
租税公課	14,668	13,997	670	104.8%
減価償却	52,194	54,812	△ 2,617	95.2%
その他	26,378	22,196	4,182	118.8%
その他事業営業費用	30,780	25,201	5,579	122.1%
営業利益	52,729	42,587	10,142	123.8%
営業外収益	7,705	12,245	△ 4,539	62.9%
受取配当金	943	1,159	△ 216	81.3%
受取利息	586	586	△ 0	99.9%
有価証券売却益	—	4,227	△ 4,227	—
持分法による投資利益	4,332	5,384	△ 1,051	80.5%
その他	1,843	887	956	207.7%
営業外費用	18,418	14,395	4,023	127.9%
支払利息	11,373	11,650	△ 276	97.6%
その他	7,044	2,744	4,299	256.7%
四半期経常収益合計	371,386	309,174	62,211	120.1%
四半期経常費用合計	329,369	268,737	60,632	122.6%
経常利益	42,017	40,437	1,579	103.9%
渴水準備引当金取崩し(貸方)	△ 300	△ 408	108	—
特別利益	12,170	—	12,170	—
税金等調整前四半期純利益	54,488	40,845	13,642	133.4%
法人税、住民税及び事業税	21,898	11,445	10,453	191.3%
法人税等調整額	△ 1,089	2,182	△ 3,272	—
少数株主利益又は少数株主損失(△)	132	△ 38	171	—
四半期純利益	33,547	27,256	6,290	123.1%

(注1)百万円未満を切捨てて表示しております。

(注2)四半期報告制度の導入により、当第2四半期は一部の会計処理が変更となっておりますが、対前年同期比を参考として表示しております。

Ⅲ. 通期の連結業績予想

電気事業の販売電力量は、水力が上期の湯水実績を反映し、通期では同じく湯水であった前期より 5.4%増加の 87 億 kWh、火力が下期の稼働率の増加を想定して前期より 4.0%増加の 546 億 kWh になるものと見込んでおります。

売上高は上記の販売電力量の増加に加え、前期に対し石炭価格上昇に伴う火力の販売単価増等を見込むなど、31.0%増加の 7,700 億円となる見通しです。

費用面では、燃料費について売上と同様に増加の一方、昨年度調達炭の受入れなどによる軽減を見込んでおります。また、火力の定期点検、設備信頼度維持向上などによる修繕費の増加などを見込み、営業利益は前期に対し 34.1%増加の 680 億円となる見通しです。

経常利益については、株式市況の下落による影響等を見込んだ結果、前期に対して 16.6%増加の 500 億円となる見通しです。

これらにより、平成 20 年 9 月 29 日に公表しました予想数値から今回の通期予想の変更は以下のようになっております。

【連結】

	平成 21 年 3 月期 今回修正予想	平成 21 年 3 月期 前回予想	平成 20 年 3 月期 実績
売上高	7,700 億円	7,730 億円	5,877 億円
営業利益	680 億円	620 億円	507 億円
経常利益	500 億円	500 億円	428 億円
当期純利益	420 億円	420 億円	293 億円

[主要諸元]

	平成 21 年 3 月期 今回修正予想	平成 21 年 3 月期 前回予想	平成 20 年 3 月期 実績
販売電力量(水力) (億 kWh)	87	88	82
販売電力量(火力) (億 kWh)	546	547	524
水力出水率 (%)	89	91	85
火力設備利用率 (%)	84	85	81

(参考)

【個別】

	平成 21 年 3 月期 今回修正予想	平成 21 年 3 月期 前回予想	平成 20 年 3 月期 実績
売上高	7,020 億円	7,070 億円	5,292 億円
営業利益	570 億円	540 億円	398 億円
経常利益	310 億円	330 億円	220 億円
当期純利益	290 億円	290 億円	147 億円